

2026年度 前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校			
教科	科目	単位数	履修上の留意点	担当者
理科	科学と人間生活	2		本校教員・スクーリング講師
指導目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・自然と人間生活のかかわり、および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。 ・科学技術の発展が、今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。 ・身近な自然の事物・現象および日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、科学と人間生活とのかかわりについて認識を深めさせる。 ・自然と人間生活とのかかわり、および科学技術が人間生活に果たしてきた役割についての学習を踏まえて、これからの科学と人間生活とのかかわり方について考察させる。 				
教科書名	高等学校 科学と人間生活	副教材等	本校作成学習書	
面接指導 (スクーリング)	全実施時間数 8 時間	レポート添削指導	全 6 回	
	標準面接時数 8 時間	メディア減免時数	4時間	
定期試験	あり	年間・学期 1 回	評価割合	定期試験 70% 添削課題 30%
評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1			

レポート添削課題		
回数	学習内容	提出期限
1	物質の科学①	5月10日
2	物質の科学②	5月25日
3	生命の科学①	6月10日
4	生命の科学②	6月25日
5	熱や光の科学	7月10日
6	地球や宇宙の科学	7月25日

面接指導(スクーリング)		
時間数	学習内容	実施日
1	プラスチックの特徴・分類・用途、様々なプラスチック 金属とその製錬・さびと合金、資源の再利用	7月27日
2	身近な繊維、繊維の構造と染色、繊維の種類 食品中のおもな栄養素、炭水化物・タンパク質・脂質	7月27日
3	タンパク質のはたらきと構造、遺伝子とDNA、タンパク質の合成	7月28日
4	血糖濃度の調整・濃度と糖尿病、病原体の排除、ヒトの視覚	7月28日
5	身近な微生物、微生物の発見、生態系内の微生物	7月31日
6	微生物の利用、食品と微生物、医薬品と微生物、微生物の利用の広がり	7月31日
7	温度と熱運動、熱容量と比熱、熱の伝わり方、仕事や電流と熱の発生、エネルギーの移り変わり 光の発生と速さ・反射・屈折・分散・散乱・回折・干渉・偏光、電磁波の種類とその利用	8月1日
8	日本列島のなりたち、火山活動と地表の変化、地震活動と地表の変化、水のはたらき、気象災害と防災 太陽と太陽系、太陽系を構成する天体、太陽と人間生活、天体の動き・太陽と月の動き	8月1日

メディア減免 視聴メディアおよび視聴項目		
配信回数	学習内容	視聴時期の目安
1	糖の性質	4月1日～4月30日
2	タンパク質の性質	
3	繊維の合成	
4	イオン化傾向	
5	植物の光合成	

6	光の強さと光合成	5月1日～5月31日
7	植物の光合成色素の分離	
8	ヒトの眼の構造	
9	錯覚を体験しよう	
10	地震のメカニズム	
11	液状化現象・津波	
12	太陽系と太陽	6月1日～6月30日
13	太陽系と惑星	
14	電磁波の種類① X線と放射線	
15	電磁波の種類② 赤外線と紫外線	
16	電磁波の種類③ 紫外線ライト	
17	圧縮発火	
18	スターリングエンジン	7月1日～7月31日
19	手回し発電機	
20	学習のまとめ①	
21	学習のまとめ②	
22	学習のまとめ③	
23	学習のまとめ④	
24	学習のまとめ⑤	
25	学習のまとめ⑥	

試験		
試験種別	試験範囲	試験日
本試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目	8月19・20日
追試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目	8月25・26日